

YAMALUBE®



スーパーバイクワックス



カルナバロウ配合により、耐候性・撥水性に優れた強力な光沢皮膜を形成します。

Japanese specification

4 521407 094844

* 9 0 7 9 3 4 0 0 7 5 0 0 *

YAMALUBE®

ヤマルーブ スーパーバイクワックス

ノンコンパウンドタイプのモーターサイクル用ワックス。界面活性剤の効果により、軽い汚れも落とすことができます。

製品名	ヤマルーブ スーパーバイクワックス		
用途	モーターサイクルの塗装面のつや出し		
形式	エアゾール	内容量	下枠外に記載
成分	撥水剤、石油系溶剤、界面活性剤、噴射剤他		
危険性情報	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="text-align: center; margin-right: 10px;"> </div> <div> <p>危険</p> <ul style="list-style-type: none"> ●極めて可燃性の高いエアゾール ●高圧容器：熱すると破裂のおそれ ●皮膚刺激 ●発がんのおそれの疑い ●生殖能又は胎児への影響のおそれの疑い ●臓器（精巣、神経、腎臓、肝臓）の障害 ●呼吸器への刺激のおそれ ●眠気又はめまいのおそれ ●長期にわたる、又は反復ばく露による臓器（造血、精巣）の障害 ●飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ </div> </div>		
使用上の注意	<p>●全ての説明書を読み、理解してから使用してください。●吸入厳禁：人体に害がありますので、吸入しだりしないでください。●目や皮膚に接触しないように保護手袋/保護眼鏡等を着用してください。●静電気に対する予防措置を怠らないでください。また、火花を生じない工具を使用してください。●加圧容器ですので、使用後も含め、穴を開けたり燃やしたりしないでください。●機油または高温のものに噴霧しないでください。●熱/火花/機油/高温のもののような着火源から遠ざけてください。●この製品使用時に飲食または喫煙をしないでください。●人体には使用しないでください。●換気の良い状態で使用してください。●ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けてください。●上記用途以外には使用しないでください。●缶を空にしたまま状態で使用しないでください。●キャップだけ持つと、本体が落下する恐れがあるので注意してください。●シミや変色のおそれがあるので、衣服に付着しないように注意してください。●傷の原因となるので、風の強い時や砂ぼこりの多いところでは使用しないでください。●シミやムラ、拭き取り不良の原因となるため、塗布面が熱い場合は目立たないところで試してから使用してください。</p>		
使用方法	<p>①汚れがひどく、砂や泥等が付着している場合は、あらかじめ洗車を行い汚れを落としてください。 ②容器の中に入っているガラス玉がカラカラと音を立てるまでよく振ってください。 ③噴射口の向きを確認して、柔らかいきれいなクロス等にスプレーして、塗布面に均一に塗り伸ばしながら拭き取ってください。もしくは、塗布面に直接スプレーして、柔らかいきれいなクロス等で塗り伸ばしながら拭き取ってください。 ④塗ったまま放置すると拭き取りが困難になる他、シミ・ムラの原因となるため、必ず速やかに拭き取ってください。 ⑤使用後は、キャップをし、石けんでよく手を洗ってください。 注意：マット（つや消し）塗装面には使わないでください。</p>		
応急措置 緊急時の対応	<p>●万一飲み込んだ場合は、吐き出させず、医師の診断を受けてください。●誤って目に入った場合や皮膚に付着した場合は、直ちに清水で15分以上洗浄し、異常のある場合は、医師の診断を受けてください。●使用中に気分が悪くなる場合は、直ちに使用を中止し、換気の良い所で安静にしてください。気分が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。</p>		
保管及び廃棄方法	<p>●子供の手の届かない所に、施設して保管してください。●保管の際は、直射日光の当たらない、40℃以上になる所、火気の近くや錆びやすい水・湿気の多い所に置かないでください。●業務に使用した際は、内容物や容器、キャップ、使用したウエス等の廃棄は、都道府県知事の認可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託してください。●個人で使用した際は、中身を使い切ってから火気のない屋外で、噴射音が消えるまでガスを完全に抜いてから、地域の法令に従って廃棄処理してください。</p>		
販売元	株式会社ワイズギア 静岡県浜松市中央区元城町115-10 元城町共同ビル TEL.0120-819-049		

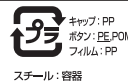
MADE IN JAPAN

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり危険なため、下記の注意を守ること。

①炎や火気の近くで使用しないこと。②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。④火の中に入れないこと。⑤使い切って捨てること。

高圧ガス：LPG



NET 500mL

国連番号 1950
指針番号 126

ヤマハ空動機株式会社
静岡県浜松市東区2500
株式会社 ワイズギア